

8人制サッカーのルールについて

【 審判 】

試合は、1人の主審によって運営される。(副審はなし)

補助審判は、管理上の任務を補助する。

【 補助審判の任務 】・・・交代ゾーン付近の椅子に座って行ってください。

- ・交代手続きが円滑に行われるよう援助する。(コート内の選手人数の確保)
- ・主審への異議や暴言等について監視を行い、もしあった場合は注意を与え、主審・本部へ連絡する。

【 選手交代 】

主審、補助審判の承認を得る必要はなく、インプレー、アウトオブプレーにかかわらず、交代することができる。ただし、ゴールキーパーは、主審に通知したうえで、試合停止中に入れ替わる。

交代ゾーンを、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーラインの両側3m(全長6m)に設け、そこから出入りを行う。

【 キックオフ 】

キックオフから直接相手ゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。(キックオフからのゴールは認めない)

【 退場者の補充 】

競技者が退場を命じられた場合、交代要員の中から競技者を補充することができる。

上記以外は、現行の日本サッカー協会競技規則(11人制)による。

※ 主審への異議については、一切認めません。

補助審判は、試合が円滑に進むよう監視を行ってください。もしあった場合は、主審及び大会本部へ連絡をお願いします

※ 主審をやられる方についても、試合運営はもとより 服装や行動に、周りからリスペクトされるよう精一杯努めていただけますようお願いいたします。

※ 子供たちはもとより、指導者、保護者の方々についても、リスペクトの精神で参加していただけますようお願いいたします。